

教科名	外国語	科目名	論理・表現 I		
履修学年	普通科1年 A D組	履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	単位数	2 単位
使用教科書 副教材等	NEW FAVORITE English Logic and Expression I (東京書籍)				
学習の目標	多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え・気持ちなどを話したり書いたりして伝えることができる				

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	中学校で学習した文構造やいろいろな文法事項を理解し、それを基に、身の回りのさまざまな場面での表現を適切に行うことができる技能を身につける	<ul style="list-style-type: none"> 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、物事を具体的に描写できる 自分の考えや気持ちや経験などを聞き手にわかりやすく伝えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手に積極的に伝えようとする スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、工夫して話して伝え合うことに努める
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 ノート提出 課題プリント 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 授業での意欲・関心 ノート提出 課題プリント 	<ul style="list-style-type: none"> 授業での意欲・関心 ノート提出 課題プリント

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学 習 内 容	学習活動・ねらい
1 学期	Lesson 1～Lesson 4 <ul style="list-style-type: none"> 褒める、勧める、断る表現 提案する、依頼する、道順を説明する表現 身近な人を紹介する、注意を引く表現 体調を伝える、尋ねる、指示、アドバイス表現 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校で学習した文構造やいろいろな文法事項を理解する 品詞、疑問文、否定文などの基本的な事項を復習して、人物紹介の発表ができるようになることを目標とする
2 学期	Lesson 5～Lesson 9 <ul style="list-style-type: none"> 描写する、相づちを打つ表現 希望を述べる、理由を述べる表現 誘う、誘いを受ける、誘いを断る表現 状況説明、助言、提案、お礼や感謝を伝える表現 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校で学習した文構造やいろいろな文法事項を理解する 行ってみたい場所についてのライティング、自分のお気に入りの題材を紹介する発表ができることを目標とする
3 学期	Lesson 10～Lesson 12 <ul style="list-style-type: none"> 相手に謝る、相手を許す、相手を励ます表現 共感を述べる、解決策を提案する表現 要望や主張、理由を述べる表現 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校で学習した文構造やいろいろな文法事項を理解する 学んだ様々な表現を用い、英字新聞のライティングができることを目標とする